毘沙門堂記

御隨身

853
183
4
函號 一架 三〇九
類 記錄
書名 毘沙門堂記
冊數 二三
第二五九八號

国立国会図書館　タイトル『毘沙門堂記 23巻』 請求記号 853-183
ガラス使用

853-183

六

四十五

五十三

国立国会図書館　タイトル『毘沙門堂記 23巻』 請求記号 853-183

ガラス使用

御覽之章
左將曹
秦延壽

右將曹
秦久逢

左官人
秦久文

右官人

淺草寺千妙藏

国立国会図書館　タイトル『毘沙門堂記 23巻』 請求記号 853-183

ガラス使用

秦宣弘

左番長

下毛野武近

右番長

秦久有

近澄

秦吉方　同久藤

同久幸　下毛野武名

秦弘忠　下毛野清文

国立国会図書館　タイトル『毘沙門堂記 23巻』 請求記号 853-183

ガラス使用

定置

一代々寺務遠忌事　自後林伯之

一佛經事

一佛有其人固造佛
　　古佛日前供
　　古佛有其人固造佛
　　古經日前供
　　者可用之法花顯密隨人如
　　故可讀嘆之經一部當座可轉讀之

一僧衆事

十口可請檳之雖爲祀雖爲同宿若同宿若同宿
之内有故障者寺僧之中充爲同宿之導可請

国立国会図書館　タイトル『毘沙門堂記 23巻』 請求記号 853-183
ガラス使用

之猶可及其外者隨宜可請之欲堂導師者十
口之內任差勞歸傳可勤仕無謂能服器具
爲調練也

一布施事

中紙五十怡口別五怡 其綿十兩導師加分若
佛布施中紙一怡 誦往物一裹 錢百文 菜孫四文欲

一小僧膳事

其式如大師講房中滿遍可施之

右布施僧膳等不可定必其庄役爲官領仁之
計可有其次法也以之可爲師資是日之恒式
小僧入滅之後者可被務修愚僧遠忌也但祖
師之忌日不可黙止八本三什返當寺禅衆可
令轉讀阿弥陀經後々轉展可如此也是雖似
輕祖師追善如此之事爲先近之故也堂中林
御忌辰者寔置寺家恒例之大會。更那此次
次之限不未除不可有退轉矣

文永四年八月日

寛元四年六月。九月。今日天皇讓位於皇太
子才一皇子春
秋四歳
。。。

子居階間責子（東面）先是内侍二人持釼墨出
居釼東
墨西次藝人頭右中將雅家朝臣左中將為
氏朝臣等昇東階經簀子進立階東間雅家朝
臣先進入階間取釼帰出相継為氏朝臣進取
墨（釼墨先有刎痕）出南責子此間右大將降南階〻墨
降自南階関白相継降西将歩延道大將歩
延道外関白列墨後前陳不進釼墨等執柄数
尅仲立南庭左次将卅。在中門内右將元一
人後関左右自中門出来釼墨後歟供奉
之処右大將令前行〻家中將公直
基雅少將忠継朝臣於離釼墨前行攝立謂之
由在釼墨傍右少將伊長朝臣入帰来如左將
相副大將猶頻可前行之由被示之伊長朝臣
云惟如行事可俎矛之由君給如何大將猶
可前行〻次將等倶（執柄氏将卿之由故春云）於新
宮大將已下陳着〻不晉次將少々在之又右
進南階前中門外〻

今日被仰舞殿事

光遠朝臣　為氏朝臣　惟忠朝臣

忠基朝臣　通雅朝臣　基雅朝臣

雅忠朝臣　定頼朝臣　基具朝臣

隆行朝臣　公直朝臣　公泰朝臣

相保朝臣　公藤朝臣　顕方朝臣

親頼朝臣　顕雅

資定　宗継

時継

高雅

成俊

藏人頭

右近中将雅家朝臣

左中弁顕朝々臣

五位藏人

左衛門権佐経俊

敦位基国

已上四人一所渡也藏人侍従宗基當時依勅勘籠君

国立国会図書館　タイトル『毘沙門堂記 23巻』 請求記号 853-183

ガラス使用

六位藏人

菅原在弼

藤原兼倫

出納

安陪資孝

安陪親安

雜色

平清貞

藤原永任

同　資嗣

中原俊秀

佐伯惟長

藤原政康

瀧口

藤原重貞

同　仲康

院司已下今夜被仰下畢

別當

大納言公相卿　仰厩

執事父卿内府雜奉之狀為

大納言頭定卿　前官初度有共儀子息為共代

同光重

国立国会図書館　タイトル『毘沙門堂記 23巻』 請求記号 853-183

ガラス使用

雜務傳奏

參議定爾

四位別當

雅家朝臣

房名朝臣年頭

五位判官代

顯雅

六位判官代

藤原重名

顯朝々臣

經俊

源盛時

同　仲基

藤原雅綱

藏人

菅原長雄

藤原親茂

国立国会図書館　タイトル『毘沙門堂記 23巻』 請求記号 853-183

ガラス使用

一御幣滅事

御裝束

御冠　禁裏御冠下之依為物着也
　　礼服之時不着冠之間
　　有髻青

御張帷　赤

御大口　未

御帯　厚用丸劫

御笏　先氏

御袍　未渡

御下襲　上下青

表御袴　平治如例

一歸坐雜事　徳治三 十二

御扇　无置物
　　逍遥子詩畫之

御硯

宰相佐ノ局ノ
深御砂

御帖紙

淺御砂

国立国会図書館　　タイトル『毘沙門堂記 23巻』　請求記号 853-183

ガラス使用

853
183

3442

国立国会図書館　タイトル『毘沙門堂記 23巻』 請求記号 853-183

ガラス使用

国立国会図書館　　タイトル『毘沙門堂記 23巻』 請求記号 853-183

ガラス使用